

News Release

2019年9月4日

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）

JILS 総合研究所

「荷主ミーティング 2019」を開催しました

～業種を超えた共同物流・物流/ロジスティクスの課題検討の場づくり～

「荷主ミーティング」は、荷主企業のマネージャー級の方を対象として、2015年度より共同物流のパートナーシップづくりをねらいとして開催しているワークショップです。2019年度も、昨今の物流現場の人手不足や物流コスト上昇を背景にした物流分野での課題も含め、同じ課題を抱えている荷主企業の方々に意見を交わし、課題解決の糸口を見つけることを意図して、「荷主ミーティング 2019」を実施しました。

【イベント名】荷主ミーティング 2019

【「荷主ミーティング」のコンセプト】業界の垣根を超えて、共同物流の可能性や物流課題の解決に向けてロジスティクス層から俯瞰的な検討を進める場

【主催】公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）

【日時】2019年8月30日（金）

【場所】JILS 本部研修室

【参加者】17社18名（荷主企業のマネージャー級の方々を対象）

【アドバイザー】荒木 協和 氏（サンスター株式会社 理事）

【総括】北條 英（JILS 総合研究所 ロジスティクス環境推進センター長）

【実施概要】

（1）開催の背景・ねらいについて

JILS より、開催の背景・ねらいについて説明するとともに、アドバイザーより、物流の高度化に向けて、共同物流の実践事例や取り組む際の心構えを紹介しました。

（2）テーマ別グループディスカッションの実施

参加者毎の関心にに基づき、4つのグループ（「共同物流（共同輸送、共同配送）」2グループおよび、「物流品質管理・KPI」「物流人材」）に分かれて、ディスカッションおよびグループ発表を実施しました。なお、共同物流の検討にあたっては、JILS の共同物流に関する調査研究報告書¹の手法を活用しました。

（3）全体ディスカッションの実施（大テーマ：「荷主連携」）

「共同物流のプロセスについて」、「ホワイト物流の取り組みについて」、「荷主企業におけるマネージャー候補の育成について」を論点として設定し、参加者全員でデ

¹ 「荷主連携によるエリア共同配送推進の手引き 発荷主連携による共同物流取組宣言-異業種で取り組む過疎地型エリア共同配送を例に-」（2014年度経済産業省補助事業「平成26年度次世代物流システム構築事業費補助金」）（公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）・2015年3月）

http://www.logistics.or.jp/jils_news/2015/09/2014-6.html

ィスカッション（情報交換を含む）を行いました。

【参加者の声（参加を通じて得られたもの・当日アンケートより）】

- ・ 共同物流の推進ポイントは、「まず自社のコストダウンに着目するのではなく、安定物流の確保を優先すること」だと感じた。
- ・ なかなか自社の条件に合う相手を探すのは難しかったが、いくつか可能性のあるネタは見つかった。
- ・ 結果として、パートナーは見つからなかったが、マッチングの難しさが実感でき、マッチングするための切り口や、他の参加者の考えを聞いて刺激になった。
- ・ 業界が違っていても、「悩んでいる物流課題は同じ」であるとわかり、参考になった。
- ・ 「物流の波動」を捉えることの重要性に気がついた。
- ・ 荷主企業間同士で、具体的な物流課題についてディスカッションでき、気づきがあった。
- ・ 自社の物流課題を再確認し、自社の位置づけもわかった。

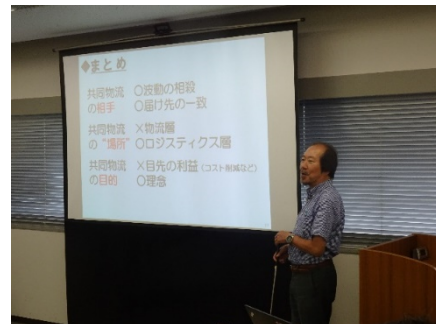
【終わりに】

JILS は、今後もこれまで培った知見を活かし、物流の高度化に向けた共同物流推進の場を提供してまいります。なお、「荷主ミーティング 2019」の企画・実施にあたっては、これまでの参加者の皆様よりアンケート等にて、ご協力を頂いたことをここに深く感謝の意を表します。

【荷主ミーティング 2019（8/30）の様子】



開催宣言（1）（JILS より）



開催宣言（2）（JILS より）



テーマ別グループディスカッション（1）



テーマ別グループディスカッション（2）



全体ディスカッション



PHOTO SESSION

【「荷主ミーティング 2019」参加企業一覧（50音順）】

A G C ロジスティクス株式会社、エースコック株式会社、株式会社オカムラ物流、カゴメ株式会社、カリモク家具株式会社、株式会社クレハ、シマダヤ株式会社、昭和電工株式会社、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社、STARLECS 株式会社、日本製粉株式会社、日本ペイント株式会社、パナソニック株式会社、富士通株式会社、ブラザーロジテック株式会社、三井化学株式会社、株式会社山善

【公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）について】

JILS は、ロジスティクスに関する調査及び研究、企画の立案及び推進、人材の育成及び指導等を行うことにより、ロジスティクスの生産性を高めるとともに外部不経済の克服等社会との調和を図り、もって我が国産業の発展と国民生活の向上及び国際社会への貢献に寄与することを目的とした公益社団法人です。

JILS Web サイト <https://www1.logistics.or.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）

JILS 総合研究所（風間、須山、北條）

TEL : 03-3436-3191 / FAX : 03-3436-3190

Web お問い合わせフォーム : <https://www1.logistics.or.jp/contact.html>